

第 121 回講習会「科学英語の書き方とプレゼンテーション」

- 企画 東海支部
共催 精密工学会東海支部
協賛 自動車技術会中部支部, 計測自動制御学会中部支部, 日本塑性加工学会東海支部, 日本設計工学会東海支部, 愛知工研協会
- 開催日 2013年7月9日(火) 10:00~17:00
会場 名古屋大学シンポジオンホール(名古屋市千種区不老町, 地下鉄名城線「名古屋大学」駅下車, 徒歩5分)
(地図)<http://www.nagoya-u.ac.jp/access-map/index.html>
- 定員 100名
締切 2013年6月25日(火)
参加希望者多数の場合は申込締切日を繰り上げさせて頂く場合があります。お早めに申し込みください。
- 趣旨 情報化・国際化が進む現在, グローバルな技術競争が進展している企業環境の中では, 英語によるコミュニケーションの機会が増えており, 技術者にとって科学英語の表現能力向上がますます必要となっています。例年好評をいただいている講習会を今年度も開催します。

内容

- 10:00~11:30 科学英語と技術論文(講演英語/質疑英語)
ペトروس・アブラハ (名城大学)
科学技術論文・研究論文を作成する際の一般的なルール, 論文の構成と各構成要素の書き方について説明するとともに, 数式・記号などの読み方, 投稿から掲載までのプロセス等についても紹介する。
- 11:30~12:50 昼休み
- 12:50~15:10 英語によるプレゼンテーション(講演英語/質疑日本語可)
エドワード・ヘイグ (名古屋大学)
英語での発表の初心者を対象に, 国際会議でプレゼンテーションを行うためのテクニック(発表に臨む心構え, わかりやすい発表の構成方法, 会議での話し方, 発表に役立つ決まり文句)について, 詳しく紹介する。
- 15:10~15:30 休憩
- 15:30~17:00 データから見る技術英語の語彙・語句と文法(講演質疑とも日本語)
小山由紀江 (名古屋工業大学)
科学技術分野の英文コーパス(英文データベース)の分析結果に基づいた重要語や特徴語句を紹介し, 技術英語に必要な文法知識を解りやすく解説する。

参加費

〈教材費込み〉会員 7000 円(学生員 3000 円), 会員外 13000 円(一般学生 6000 円)

〈教材費なし〉会員 5000 円(学生員 1000 円), 会員外 11000 円(一般学生 4000 円)

参加費は7月2日(火)までに着金するようご送金下さい。当日支払いの場合は上記の各金額に1000円が加算されます。

備考 昼食につきましては参加費に含まれておりません。昼の休憩時間を十分にとっておりますので、各自、会場周辺の食堂をご利用いただくか、弁当をご持参ください。

企画幹事 アイシン・エイ・ダブリュ株式会社 細野智宏
産業技術総合研究所 辻内 亨

問合せ先

〒464-8603 名古屋市千種区不老町／名古屋大学工学部機械工学教室内

日本機械学会東海支部

電話・FAX (052)789-4494, E-mail: tokaim@nuem.nagoya-u.ac.jp

申込方法

右記 Web サイトからお申込下さい。(http://www.jsme.or.jp/tk/)